

現天皇徳仁への決死諫言

人類滅亡を防げ

お前まさか、天皇の務めは「祈り」だ

などと能天気な勘違いをして、この人類、存亡の超絶非常時に、皇居の奥で惰眠を貪っているのであるまいな。

そんな祈りに、たとえ微塵でも効力があつたなら、広島・長崎の大災禍も、福島原発の大事故も防ぎ得たはずだ。

それにそもそもだ。「神仏」の何たるか、「人間」の何たるか、「幸せ」の何たるかなどなど、何一つろくすっぽ知りもしないお前が、一体全体だれに対して何をどう祈り願おうと言うのか。

先代も同じだ。先々代も同じだ。いや歴代の天皇が皆同じだ。祈つて祈つて平和どころか大争乱を、幸せどころか大不幸を招来し続けただけではないか。

この人類存亡の超絶非常時に、お前がまた同じ茶番を繰り返すなら、今度こそ本当に日本滅亡、いやいや人類滅亡が現実のものとなってしまうぞ。

徳仁お前は、先代までのような単なるお飾り天皇ではないのだ。「人類根本救済」を成し遂げるべき、神聖なる天命を背負った「救世天皇」であるのだ。

それが証拠に、お前に先んじて「覚者播磨屋助次郎」が出現し、三十年近くも前から、救世天皇たるべき心構えを教え続けてきているではないか。

有史以来、人類を本気で根本救済するべく生きた「本物の覚者」は、私の知る限り日本のアマテラス（男性のはず）とインドのシヤカの二人だけだ。

一人は「不自然」を戒め「自然」に返れと警告し続けた。しかし、人々はその深意が理解できず、全く不自然な「富や名声の追求」をやめなかつた。その揚げ

句の果てが、現在のこのザマなのだ。

そんな今、三人目の「本物の覚者」が現れて、救世天皇たるべきお前に、先の二人と同じ警告を発し続けているのだ。

更には、お前自身の「真心」も、警鐘を激しく乱打し続けているはずだ。

にも拘らず、知らぬ顔をして無視を決め込むとは、何たる無責任か！何たる不誠実か！真實猛省せざるべからず！

現下の日本は、食糧も燃料も核兵器も自前ではないのだ。まともな独立国としての体を全く成してはいないのだ。

人類存亡の元凶たる核兵器はともかくとして、食糧の大半と燃料の全量が外国依存で、一体どうやって一億二千万もの自国民の命を守り抜くと言うのか。

腐り切つた現行政府など論外故に、最後は必ず、お前が矢面に立たされるぞ。

が、そうなる前に自ら覚者に協力要請し「人類根本救済」に正対せよ。それこそが、お前本来の聖使命なのだからだ。

人類は、何千年にも亘つて悪夢を見続けてきた故に「人生の眞実」をすっかり忘れてしまつていいだけなのだ。

アマテラスの教えを伝える神道の宗主として、世界随一の悠久なる尊い伝統を受け継ぐお前が、眞実真剣に啓蒙し直しさえすれば、万国万人全てがハッとした氣づいて我に返るに決まつてゐるのだ。

「人類滅亡」を望む人間など、ただの一人もいるはずがないのだからだ。

徳仁よ！警察か公調ルートで届く、私宛の協力要請親書を心底鶴首して待つ。